

公益社団法人 日本動物学会 北海道支部
2015 年度 第 1 回支部役員会議事録

日時：2015 年 8 月 22 日（土）12：30～13：30

場所：北海道大学理学部 5 号館 305 室

出席者：青沼仁志、荻原克益、木村敦、黒岩麻里、鈴木仁、都木靖彰、高久元、
高畑雅一、西野浩史、春見達郎、松島俊也、山下正兼

欠席者：荒井克俊、相馬雅代、栃内新、林要喜知、松原創、三浦徹、山羽悦郎

報告、議題

(1) 庶務報告

荻原克益幹事（2014 年庶務幹事）から、2014 年度（平成 26 年 7 月～平成 27 年 6 月）の支部会事業計画に関する報告案（①支部会員数、②支部役員会、③支部大会、④北海道支部講演会、⑤支部後援）について説明があり、了承された。

(2) 会計報告

青沼仁志幹事（2014 年会計幹事）から、2014 年度（平成 26 年 7 月～平成 27 年 6 月）の会計案について説明があり、了承された。

(3) 2015 年度事業計画

荻原幹事から、2015 年度（平成 27 年 7 月～平成 28 年 6 月）の事業計画案（平成 27 年 8 月 22 日に支部大会を開催、支部講演会を随時開催する計画）について説明があり、審議の結果、承認された。

(4) 2015 年度予算案

青沼幹事から、2015 年度（平成 27 年 7 月～平成 28 年 6 月）の予算案について説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 2016 年度（平成 28 年 7 月～平成 29 年 6 月）の支部大会の開催について
2016 年度の支部大会は東部地区で開催することが確認され、続いて、春見達郎会員より標津サーモン科学館での開催が提案された。開催時期、開催方法を含めて様々な議論が交わされ、支部大会として、標津サーモン科学館の改修・再オープンに合わせて、一般市民向けのイベントを開催することを検討することとなった。なお、標津での開催が難しい場合には旭川で開催する

ことも確認された。

(6) 庶務、会計幹事の引き継ぎ

2015年度（平成27年7月～平成28年6月）の幹事として、鈴木仁会員（庶務幹事）と木村敦会員（会計幹事）が紹介された。

(7) その他

・web会議の導入について

web会議の導入について、東部地区に加えて西部地区からも了承が得られ、北海道支部としては今後積極的にweb会議を導入していくことが確認された。導入方法および会議運営の方法については8月末の理事会（web会議にて行われる予定）の様子をみて判断することとした。

・定款細則の改訂と支部規約の改定について

山下正兼支部長より動物学会定款細則の改訂について説明があった。また、この改訂に伴い、支部規約の改定も必要となる旨、説明があった。新潟で行われる動物学会本大会の総会にて定款細則の改訂が承認され次第、メール会議等で支部規約の改定について諮る予定であることが説明された。

・2018年度の動物学会本大会（札幌大会）の開催について

山下支部長より2018年度の札幌大会に関する検討状況について説明があった。開催場所として北大と札幌コンベンションセンターが候補に挙がっており、北大の場合は口頭発表が中心、コンベンションセンターの場合はポスター発表が中心となる予定との説明があった。どちらを会場とするかは動物学会本部の意向に従い、2016年3月31日までに決定する旨、説明があった。

文責：2014年度庶務幹事 荻原克益